

平成27年11月12日

各位

公益財団法人食の安全・安心財団
理事長 唐木 英明

第19回食の安全・安心財団意見交換会開催のご案内

(一般社団法人日本フードサービス協会創立40周年記念参加事業)

「検証：BSE発生から15年—その経緯と教訓—」

2001年9月に日本でBSEが発見されてから15年目になります。BSEは消費者に不安を与え、食の安全・安心に対する関心を高め、畜産農家や牛肉を扱う事業者が大きな打撃を受けるなど深刻な社会問題となりましたが、他方で食品安全委員会の発足など食品安全行政の見直しを促し、当財団の活動の原点ともなりました。

牛肉に対する当初の不安は「全頭検査」という科学的根拠に乏しい魔法の言葉を信ずることと落ち着くかに見えました。しかし、2003年12月に米国でBSEが発見されると米国産牛肉に対する不安に変わり、輸入再開の条件として日本側が要求した全頭検査を米国が拒否したことで反米感情が高まり事態は紛糾しました。そして、BSE問題は検証も反省もないまま忘れられようとしています。この機会に改めてBSE問題、特に全頭検査に関するリスクコミュニケーションを中心に経緯を明らかにして検証し、大きな混乱を繰り返さないための教訓をくみ取することを目的に、この問題に深く関わった方々をお招きして意見交換会を開催します。

記

1. 日時 平成27年12月14日(月) 14:00~17:00
2. 会場 ベルサール半蔵門 イベントホールA
〒102-0083 東京都千代田区麹町1-6-4 住友不動産半蔵門駅前ビル2F
3. 内容 パネルディスカッション「激論！ BSE問題の経緯と教訓」

【パネリスト】

- | | |
|-------|--------------------------|
| 赤羽 一嘉 | 氏 (衆議院議員) |
| 安部 修仁 | 氏 (前一般社団法人日本フードサービス協会会長) |
| 梅津 準士 | 氏 (元食品安全委員会事務局長) |
| 小澤 義博 | 氏 (国際獣疫事務局 (OIE) 名誉顧問) |
| 小出 重幸 | 氏 (科学技術ジャーナリスト会議会長) |
| 日和佐信子 | 氏 (元消団連事務局長) |
| 福田 久雄 | 氏 (元米国大使館農務部首席政策顧問) |
| 吉川 泰弘 | 氏 (食品安全委員会専門委員) |

(五十音順・元肩書きはBSE問題に関わった当時の主な役職です)

【コーディネーター】

唐木 英明 (公益財団法人食の安全・安心財団理事長、東大名誉教授、)

4. 申込方法

別紙申込用紙をFAX又はメールにて12月8日(火)までにお申し込み下さい。

FAX: 03(5403)1280 メール: info-anan2010@anan-zaidan.or.jp

※参加受付は先着順となります。

※参加者多数により参加いただけない場合は、12月10日(木)までに、ご登録いただきましたメールアドレスまたはFAX番号にご連絡いたします。

※ご参加いただける方には特段連絡等はいたしません。当日会場へお越しください。

5. 参加費用 無料

お問い合わせは、公益財団法人食の安全・安心財団 (Tel. 03-5403-1064) までお願いいたします。

事務局長 中村啓一 担当 松崎、森川、亀島

【会場へのアクセス】

ベルサール半蔵門(住友不動産
半蔵門駅前ビル2Fイベント
ホールA)

最寄り駅

一半蔵門駅(地下鉄半蔵門線)

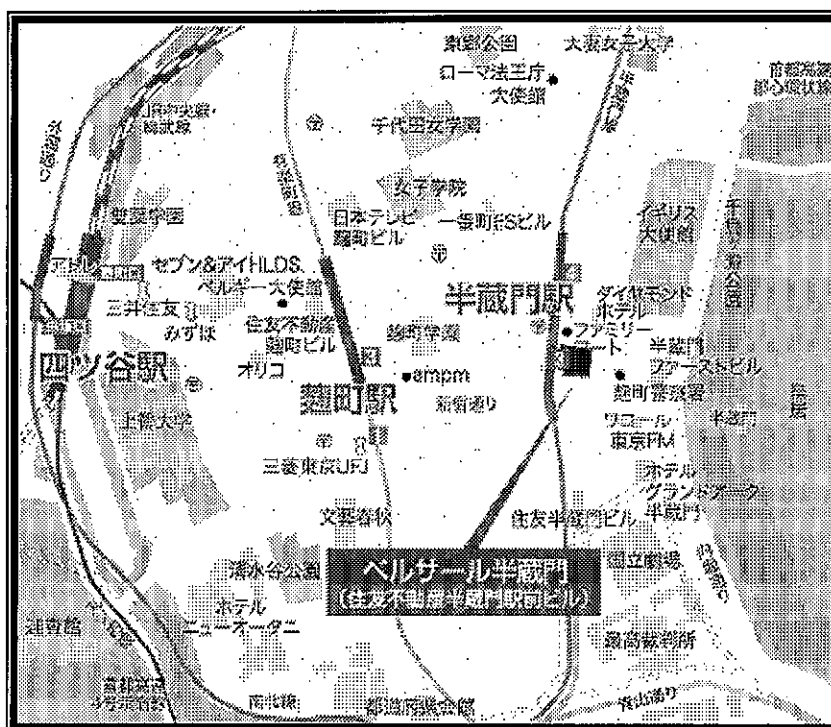
3番出口から直結

一麴町駅(地下鉄有楽町線)

3番出口より徒歩6分

一四ツ谷駅(JR中央線・総武線/地下
鉄丸の内線・南北線)

麴町口より徒歩12分



FAX:03 - 5403 - 1280 (公財) 食の安全・安心財団事務局 宛

第19回食の安全・安心財団意見交換会開催のご案内
「激論！食の安全と安心を考える」
 ～BSE問題から15年を振り返る～

参加申込書

参加者のお名前	社名または所属団体名・役職名

(消費者の方は、ご所属の団体名があれば、その団体名をご記入ください)

☆ご連絡先

恐れ入りますが、こちらから連絡する場合がございますので、下記にご連絡先をご記入ください。

個人でお申込みの場合は、TEL・FAX・メールアドレスのいずれかをお願いいたします。

ご担当者 _____

所属・役職名 _____

TEL _____

FAX _____

メールアドレス _____